



新宮東中だより

学・絆・鍛



令和5年11月1日 NO.7
新宮町立新宮東中学校
校長 藤田 勉

総生徒数453名

1年生	2年生	3年生
162名	144名	147名

つながり深めた文化週間！！

10月16日(月)～20日(金)の「ひがし文化週間の取組」。閉会行事で文化安全委員長の安部さんが述べてくれたように、あたたかさや感動をたくさんもらえた一週間になりました。

展示の部では、これまで皆さんが美術をはじめ、授業などで作成してきた学習の成果物をたくさん見ることができました。どの作品も一人ひとり、様々な工夫が感じられ、個性に溢れていました。



【展示作品の様子】



【黒板アート作成の様子】



【合唱コンクールの様子】



【三角灯籠を並べる様子】



【生徒会活動報告の様子】

また、合唱や黒板アート、三角灯籠では、いずれも、決して一人ではできないことを、学級やブロックで力を合わせ、1つのことを成し遂げる、1つの作品を作り上げる姿を見せてくれました。そこからは、これまで培ってきた学級やブロックのつながりを発揮し、一層深めてくれていることがとても伝わってきました。

さらに、発表の部では、弁論や英語スピーチ、生徒会発表、吹奏楽部の発表で、それまで積み重ねた努力と人前でも動じない凛とした立派な姿を見ることができました。個性発表では、明るく元気に自分の特技をアピールする姿を見せてくれました。どの発表も「さすが東中の生徒」

と思わせてくれる素敵なものでした。

【文化安全委員長の言葉】(3年 安部 穂莉さん)

(…中略…) 受験生である3年生は、勉強に追われる毎日、時には「今日は歌うのがきついな」と思うこともあったと思います。でも仲間のよさが見え、学級としてのつながりが深まったと感じました。ブロック練習では、2・1年生が一生懸命に練習に取り組んでくれたので、教え合ったり高め合ったりして、三人行事を締めくくるときのブロックの絆を高められました。皆と今日という日に、一緒に合唱できたこと、黒板アートに取り組めたこと、灯籠のあたたかい灯がともることが、本当に嬉しいです。みなさんと喜びと感動の一週間で過ごすことができ、とても幸せでした。本当にありがとうございました。

この取組期間中、東中をたくさんの「文化」でいっぱいにしてくれた生徒の皆さん、これからも一緒に、東中を喜びと感動でいっぱいの学校にしていきたいと思います。

力を尽くした中体連新人大会

10月7日(土)から糟屋区中体連新人大会が行われました。

様々な競技で、「ここで踏ん張らないとまずい。どうしよう。」と、一瞬、ワンプレーにかかるプレッシャーと闘いながら、力を出し切ろうと頑張る姿をたくさん見せてもらいました。きっと、自分たちのベストの力を出し切ることの難しさ、気持ちをそろえることの大切さなどを学んでくれたのではないかと思います。



筑前地区大会に進む部活動は引き続き頑張ってください。また、敗れた部活動は、来年の夏に向け、日々練習に取り組み、成長を続けてください。

11月の主な行事(予定)

11/ 1 (水)	交通安全指導
3 (祝)	家庭学習強化週間(～10日) 部活動試験休み(～10日)
9 (木)	期末考査(～10日)
11 (土)	教育の日(土曜授業)、引渡し訓練
13 (月)	進路説明会(3年生)
20 (月)	修学旅行説明会(2年生)
21 (火)	生徒役員改選
27 (月)	教育相談・進路相談(三者面談)

※中体連新人大会の結果は、裏面でお知らせします。